

昨年度から中学校で使用する教科書が【新学習指導要領】に沿ったものに変わりました。この変更が、今後の入試にどのように影響するのか教科ごとにお伝えしていきます。

英語 2022年入試⇨高校からの移行も範囲！

- ①.高校から移行した「**仮定法**」は、2022年入試から出題される可能性あり。
- ②.同様に高校から移行した「**現在完了進行形**」は、授業で学習していない場合出題の可能性は低い。
- ③.一番注意が必要なのは「**受動態**」。3年生は教科書で習っていないが中学英語の範囲。

国語 新設「情報の扱い方」に注意！

- ①.「情報の扱い方」とは、文章内容を図や表を使って整理したり、図表や情報を読み解き、それらと関連付けて文章を書いたりする活動。
- ②.今まで読めればOKだった漢字が小学漢字に移行したため、「**書き**」で出題される可能性あり。

数学 2022年入試⇨高校内容からの出題！

- ①.新たに追加の【**四分位範囲**】と「**箱ひげ図**」は2022年入試から出題の可能性あり。
 - ②.箱ひげ図から読み取れること、データから読み取れることをもとに考えられることなどを説明する問題に注意。
- ※ 内容は過去問にないのでしっかりと定義を理解する事が大事。

社会 2022年入試⇨新旧教科書から出題！

- ①.2022年度入試では、公民が新教科書、地理・歴史が旧教科書からの出題となる。
- ②.公民では環境や国際に関する用語が追加されており、これらの入試過去問はないため、十分な対策が必要。
- ③. 地理・歴史が新教科書からの出題となるのは2024年度入試から。

理科 中3化学追加内容は出題の可能性大！

- ①.中3で追加された「**イオン化傾向**」と「**ダニエル電池**」は2022年度入試で出題の可能性は高い。
- ②.新教科書では「**化合**」の用語が扱われなくなった。したがって、2023年度入試（現中学3年生）からは「**化合**」を問われる問題はなくなる。

学年別 入試内容

- ・現中3生・・・2、3年内容が新教科書内容
- ・現中2生・・・すべて新教科書内容